

1987年縮刷版



—金融経済日誌 付—

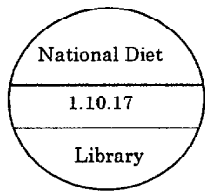
日本金融通信社



Anlage 516-T  
Hermann-Trentepohl  
& Partner GbR

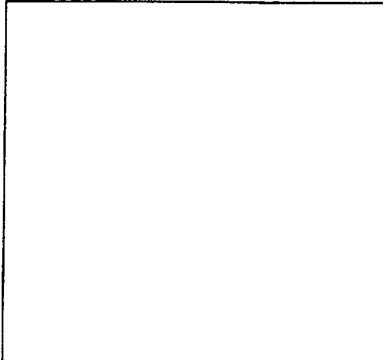
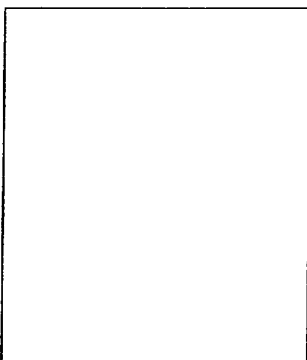
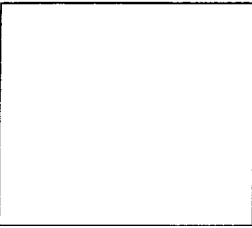
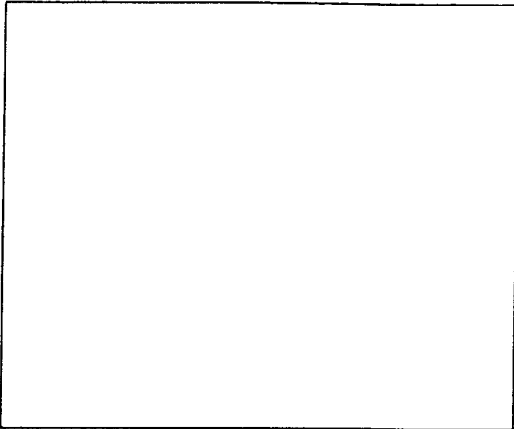
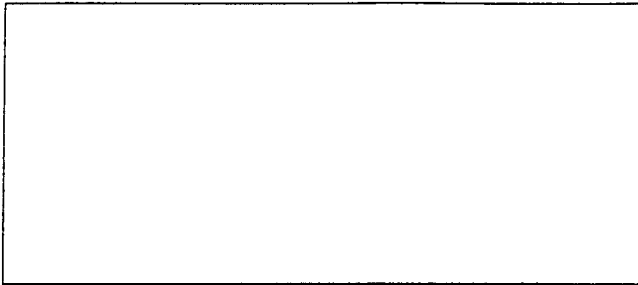
# NIKKIN

A reduced-size edition of 1987



—A financial journal (appendant)—

NIPPON KINYU TSUSHIN SHA



**BILLCON DID IT!**  
REALIZED HIGH COST PERFORMANCE

NEW

**PETTY CHASH DISPENSER  
[NCD-111]**

- Able to dispense bill and coins in compact and low priced machine.
- Handling 1 denomination bill and 6 denomination coins is the ideal use for a change dispenser at teller's window of exchange place and bank.
- Optionally, the machine to handle 2 denomination bills and 6 denomination coins is available.



NEW

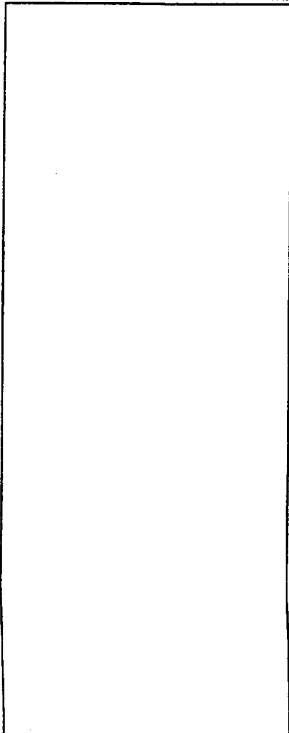
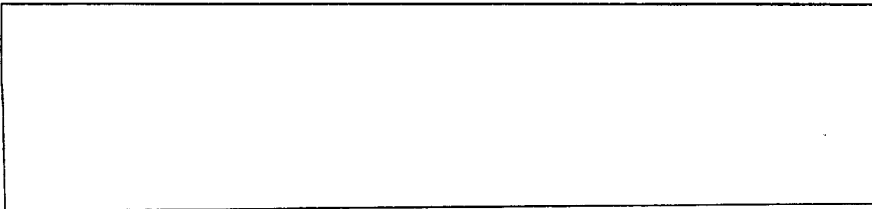
**MIXED DENOMINATION  
CURRENCY COUNTER**

- [D-202 204]
- Realized 3 mixed denomination count and calculation in low price, ¥860,000. machine.
- Able to designate 1 denomination to count and suitable to detect wrong denominations.
- Provided external interface for connecting with a printer and teller's machine.



Sales agency of the eastern Japan  
 BILLCON 〒213  
 CORPORATION KUJI1120,TAKATSU-KU,  
 KAWASAKI  
 TEL (044) 833-6550

Sales agency of the western Japan  
 BILLCON 〒550  
 SHO-JI EDOBORI 1-8-15,  
 CORPORATION NISHI-KU, OSAKA  
 TEL (06) 445-1151



新製品

Image S 17  
Hermann-Teutepohl  
& Partner GmbH

**NCL**  
NAKABAYASHI CO., LTD.

合計金額表示までこなす高性能

# NCL混合紙幣計算機

## NRF-551/NRF-5514



# 紙幣の計数処理に頼もしい味方。

操作は紙幣をホッパーにのせるだけ。一万円、五千円、千円、どの種類の金種が混ざっていても大丈夫。高性能センサーが瞬時に金額および枚数を読み取り、合計金額から、投入枚数まで同時に表示します。まさに、紙幣の計数処理には、頼もしい味方の登場です。

## ●さらにうれしい異金種チェック機能

指定した金種の枚数と金額を同時に表示。従来の単なる枚数計算で心配だったのが、万一の異金種の混入です。NRF-551/5514では、指定外の金種が混じった場合、機械が直ちに停止して、アラーム表示。安心をお届けします。

## ●商品券なども計数できます。

国内流通紙幣以外の紙葉類、例えば商品券などにも対応できます。(枚数表示のみ)

## ●10枚、100枚の指定枚数取りも可能です。

10枚、または100枚の指定枚数取りが、スピーディーかつ簡単に行なえます。("金種混合計数"時を除く)

## ●これは便利な累計機能

加算スイッチをONにすれば、計数値が加算されてゆき簡単に累計を取る事ができます。

## ●従来にない低価格を実現

最新技術の投入により、混合紙幣への対応を従来にない低価格で実現しました。

## ●プリンター、テラーマシンとの接続、オンライン化も可能です。



### ■NCL混合紙幣計算機 NRF-551/5514の主な仕様

計数対象	国内流通紙幣3金種およびこれに準ずる紙葉
計数速度	600枚/分
計数モード	1.金種混合計数 2.金種指定計数 3.紙葉計数
プリセット計数	連続、10枚、100枚のバッチ計数および加算表示 (“金種混合計数”時を除く)
計数表示	1.枚数表示：4桁 2.金額表示：8桁(1000円単位表示)
外部インターフェイス	NRF-551：RS232Cおよびセントロニクス(プリンター用) NRF-5514：RS422およびセントロニクス(プリンター用)
ホッパー容量	約350枚
スタッカー容量	約300枚
外形寸法	幅340mm×奥行335mm×高さ250mm
重量	約12kg
消費電力	約65W

標準価格 860,000円

## NCL混合紙幣計算機 NRF-551/5514

●改良のため、予告なく仕様・外観を変更することがあります。

売店

## ナカバヤシ株式会社

### 事務機器事業部

東京本部	〒174 東京都板橋区東板下2丁目5番1号	☎03(558)1227(代)
大阪支店	〒540 大阪市東区京橋3丁目62-1	☎06(943)1268(代)
名古屋支店	〒456 名古屋市熱田区一番2丁目2番5号	☎052(661)3771(代)
福岡支店	〒812 福岡市東区篠崎3丁目12-10	☎092(641)3661(代)
札幌営業所	☎011(781)0212	金沢出張所 ☎0762(68)5830
仙台営業所	☎022(284)3045	高松出張所 ☎0878(31)5825
横浜営業所	☎045(921)4611	新潟駐在所 ☎025(286)8599
広島営業所	☎082(278)5102	水戸駐在所 ☎0292(24)8996

# N C L 混合紙幣計算機

N R F - 5 5 1 / 5 5 1 4

取 扱 説 明 書

## 目 次

1. 仕様	-----	2
2. 各部の名称とはたらき	-----	3
3. 使用方法	-----	6
4. 各計数モードによる計数	-----	7
5. アラームの原因と処理	-----	8
6. 取扱い上の注意	-----	9

NRF-551/5514 混合紙幣計数機 取扱説明書

概説 NRF-551/5514 混合紙幣計数機は3金種の紙幣を混合したまま計数してその合計金額と枚数を同時に表示します。‘金種指定’のモードにすると、指定した金種のみ計数してその中に指定金種以外の金種紙幣が混入している時、これを選別します。一枚の紙幣の計数、プリセット計数も出来る多機能な紙幣計数機です。

1. 仕様

項 目	仕 様
計 数 対 象	国内紙幣 3金種(10,000円、5,000円、1,000円)及びこれに準ずる紙幣
計 数 速 度	600枚/分 (通常流通紙幣)
計 数 モ ー ド	1. 金種混合計数 2. 金種指定計数 3. 紙幣(外国紙幣と紙票)計数
プリセット計数	選銭、10、100枚のバッチ計数及び加算表示 (但‘混合モード’ではプリセットはできません。)
計 数 表 示	1. 枚数表示 4桁 2. 金額表示 5桁 (1000円単位表示)
加 算 表 示	選銭可能
エラー検知・表示	2重、選銭、半券(縦又は横)、ジヤム、‘金種指定’モード時の異金種、判定不能紙幣
外部インターフェース	NRF-551 : RS 2 3 2 C 及びセントロニクス(プリンター用) NRF-5514 : RS 4 2 2 及びセントロニクス(プリンター用)
ホ ッ パ 容 量	約350枚
ス タ ッ カ 容 量	約300枚
外 形 寸 法	幅 340mm × 奥行 335mm × 高さ 250mm
重 量	約12Kg
電 源	AC 100V±10% 50又は60Hz 電力 65W

2. 各部の名称とはたらき

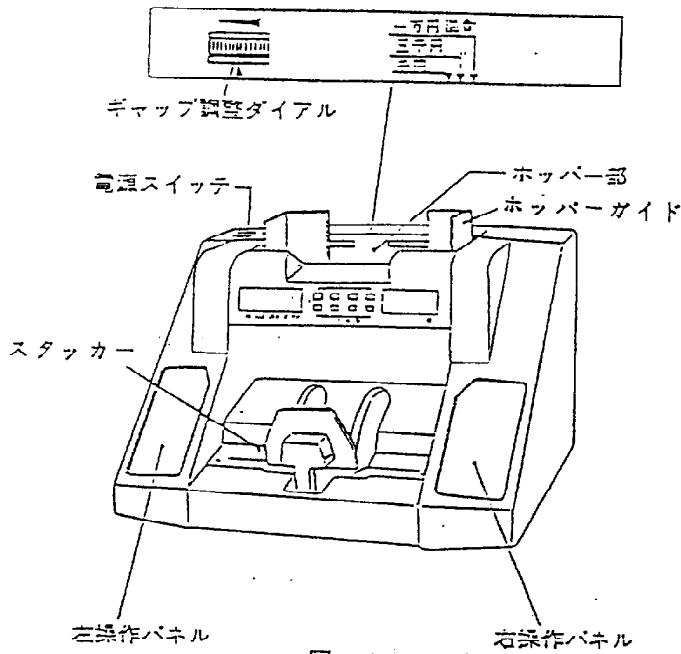


図-1

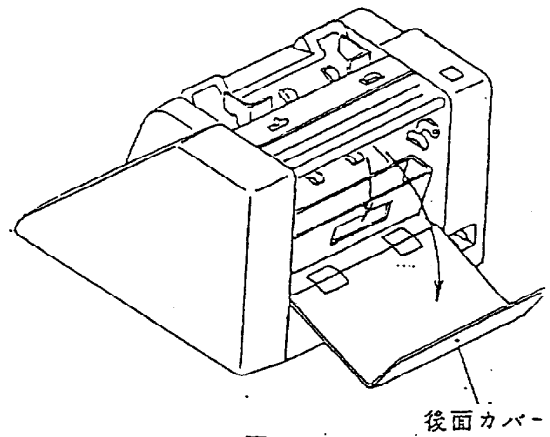
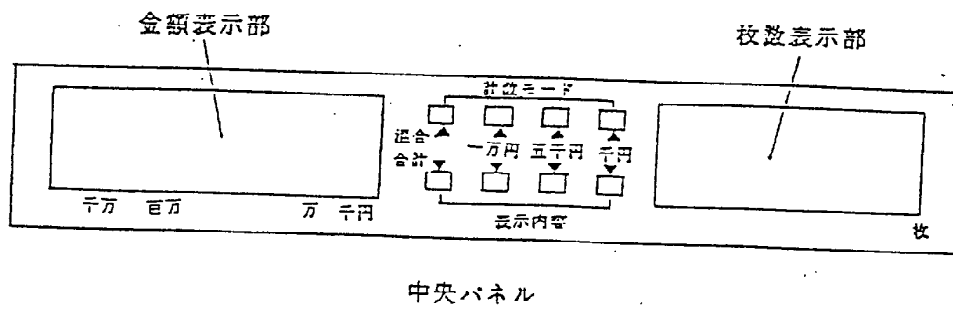
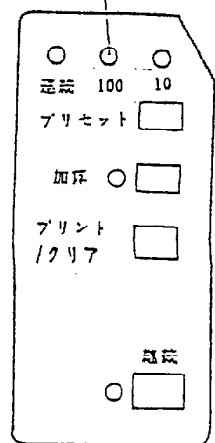


図-2

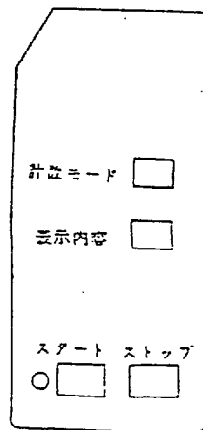


中央パネル

プリセット表示ランプ



左操作パネル



右操作パネル

図-3

名 称	は た ら き
電源スイッチ	押すと“ON”になり、もう一度押すと“OFF”となります。
	電源が“ON”の時スイッチの中のランプが点きます。
金額表示部	金額を5桁(1000円単位)のLEDで表示します。
枚数表示部	計数枚数を4桁のLEDで表示します。
“加算”スイッチ	金額と枚数の積算表示を必要とする時、このスイッチを押して“ON”にします。“ON”の時ランプが点きます。
プリント/クリアスイッチ	このスイッチを押すと、金額表示、枚数表示共“0”になります。
	但スタッカーに紙幣、紙葉が残っている時はクリアされません。
	プリンター接続時にはプリンターのスタートスイッチとなります。
“プリセット”スイッチ	バッチ計数を必要とする時、このスイッチを押してプリセット数を選択します。(但し“混合”モード時は“連続”のみでプリセット計数はできません。)
“プリセット”表示ランプ	“プリセット”スイッチで選択されたプリセット数が点灯表示します。
	表示ランプはスイッチを押すとその度に“連続”、“100”、“10”の順に移行します。
“継続”スイッチと	アラームで計数停止した時、アラームの種類に応じてこのランプが
表示ランプ	点灯します。原因を処理した後、このスイッチを押すと計数が継続
	されます。(8頁第5項)
“計数モード”スイッチ	このスイッチを押すと、その度に計数のモード表示ランプが“混合”
と表示ランプ	から“1万円”、“5千円”、“千円”、“全て点灯しない”の順に移行
	します。
	上記“全て点灯しない”の状態は紙葉計数(下記)を意味します。
	金種混合：計数モード表示ランプ“混合”を表示。
	3金種の紙幣が混ざったまま計数できます。
	金種指定：計数モード表示ランプは“1万円”、“5千円”、“千円”の
	内 1金種選択。
	指定した金種を計数し異った金種の紙幣を検知します。
	紙葉計数：国内紙幣(上記3金種)以外の外国紙幣や紙葉の計数をし
	ます。枚数表示だけで金額は表示しません。

<p>“表示内容”スイッチと表示ランプ</p>	<p>計数モード“混合”の時計数後各金種の金額合計と枚数合計も知りたい時使用します。</p> <p>“合計”“1万円”“5千円”“千円”の順に移行します。</p> <p>その表示を示す位置の表示ランプが点灯します。</p> <p>この表示は この“表示内容”スイッチ操作後一定時間経過すると自動的に“合計”表示に戻ります。</p>
<p>“ストップ”スイッチ</p>	<p>計数途中に計数を止める時、使用するスイッチです。</p> <p>このスイッチを“ON”にすると“スタートスイッチ”左の“スタートスイッチランプ”が点灯します。</p>
<p>“スタート”スイッチと表示ランプ</p>	<p>アラームで計数停止した時、アラームの種類に応じてこのランプが点灯します。原因を処理した後、このスイッチを押して、再計数をします。(8頁 第5項参照)</p>
<p>ホッパー部</p>	<p>計数する紙幣をのせるところで、左右に紙幅を決めるガイドが設けられています。又、紙幣を載せる部分に紙幣の有無をチェックする検出器がついています。</p>
<p>ホッパーガイド ギャップ調整ダイヤル</p>	<p>紙幅を決めるガイドです。</p> <p>計数する紙幣や紙葉の厚さ、紙質に応じて繰出しドラムのスキ間を調整するダイヤルです。通常の紙幣の場合、矢印マークにダイヤルの赤マークを合わせた位置で使用します。</p> <p>より厚い紙幣等を計数する場合にはダイヤルを“THICH”(厚い)の方へ回します。</p>
<p>後面カバー</p>	<p>紙幣が機械の内部に残ってしまったり、内部の清掃や点検をする時、このカバーを開けます。</p>
<p>中央パネル</p>	<p>金額と計数の表示、計数モードの表示ランプ及び各金種の表示内容を示す表示ランプがついています。</p>
<p>スタッカー</p>	<p>計数されて繰出された紙幣がここで揃えられます。</p> <p>紙幣を揃えるための羽根車と紙葉受板からなっています。</p>
<p>左操作パネル</p>	<p>“加算”スイッチとその表示ランプ、“プリセット/クリアスイッチ”“継続”スイッチとその表示ランプ及び“プリセット”スイッチとその表示ランプがついています。</p>
<p>右操作パネル</p>	<p>“計数モード”スイッチ、“表示内容”スイッチ、“ストップ”スイッチ及び“スタート”スイッチとその表示ランプがついています。</p>

### 3. 使用方法

次の手順に従って計数を行います。

手 順	内 容
(1)電源接続	電源コードを機械の後面にある電源レセプタクルに確実に差し込みます。(注)梱包をあけて始めて使用される場合、ゴムローラー類の保護のためガイド部がフリーとなっています。添付説明に従ってセットします。
(2)ギャップ調整	ギャップ調整ダイヤルの赤いマークを矢印の位置に合わせます。
(3)電源スイッチ“ON”	枚数表示部、金額表示部のすべての桁に“8”を表示し、数秒後に“0”になります。この時、モータも短時間回転して、若し機械内部に紙幣等が残っていたら、それを排除して停止します。 電源を“ON”にしたあと各スイッチのモードは次のようになります。 計数モードは“混合”、表示内容“合計”、プリセットは“連続”となります。
(4)計数モード設定	“計数モード”スイッチで“混合”、“金種指定”又は“紙葉計数”のいずれかを選択します。(但電源スイッチ“ON”直後は“混合”モードになっています。)計数後にモードを切換えると前回迄の計数内容はクリアされます。又、切換えた後スタッカに前回計数した紙幣が残っている時は計数機は動作しません。
(5)プリセット数の選定	プリセットスイッチで“連続”“100”“10”を選びます。
(6)加算の選択	計数した枚数と金額の値を積算したい場合には、加算スイッチを“ON”にします。加算スイッチ“ON”の場合、計数された紙幣をスタッカから取り除いても、計数表示はクリアされずに加算されていきます。 プリント/クリアスイッチを押すとこの計数値はクリアされますが、スタッカに紙幣が残っている時には、クリアが出来ません。
(7)計数	紙幣を良く揃えてホッパーに載せます。自動的に計数を始めます。 紙幣をホッパーに載せてからスイッチにてスタートさせる場合は、あらかじめストップスイッチを押しておき、その後スタートスイッチを押します。

4. 各計数モードによる計数

各計数モードの選択時、次の仕様に適応した計数モードを選択して下さい。

	混 合	金 種 指 定	紙 葉 計 数
計数対象の紙幣 と紙葉	国内紙幣(1万円、5千円 千円)の混合計数。	国内紙幣(左記)の内 1金種に限った計数。	国内紙幣(左記)以外 の 外国紙幣や紙葉の計数。
“計数モード” の選択	混 合	“1万円” “5千円” 及び “千円” を選択。	全ての“計数モード” の 表示ランプは点灯しま せん。
金額表示	混合金種の合計金額	指定金種の合計金額	表示しません。
枚数表示	混合金種の合計枚数	指定金種の合計枚数	紙葉の合計枚数
“表示内容” スイ ッチによる金額 及び枚数表示	各金種の合計金額を枚数 合計を表示しますが スイッチによって指定金 種の金額と枚数を選択表 示できます。	_____	_____
“プリセット数” の選択	“連続” 計数のみプリセッ トはできません。	“連続” “100” 又は“10” を選択	
プリセット時の 計数動作と金額	ホッパー上の 全紙幣を 計数。スタッカーより紙 幣を取り除くと各表示共 “0” に復帰して、次の計 数を開始。但し、加算スイ ッチ “ON” 時は各表示共 0に復帰せず加算します。	プリセット数に達した時、ブザーが鳴り、計数は 自動的に停止します。スタッカーから紙幣を取り 除くと各表示共“0” に復帰して次の計数を開始。 但し、加算スイッチ“ON” の時の 計数表示は復帰 せず加算されていきます。	

## 5. アラームの原因と処理

計数中にアラームが発生すると、計数は自動的に停止します。

アラームの状態を大別すると、停止と同時に表示が点滅するだけのAアラームと、表示点滅と同時にブザーが鳴る Bアラームの2種類があり、それぞれ処理の方法が次に示すように違います。

### 5-1 Aアラーム

このアラームの時は、"スタートランプ" が点灯しますので再計数をします。

原因の種類	状態	アラーム表示	処 置
ジャム	機械の中に紙幣が残ってしまった場合。	* 表示点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後面カバーを開けて エプロン部を下に下げ、(図-2 参照)内部に残っている紙幣を取り除き ホッパーに戻します。</li> <li>(ジャムの場合のみ)</li> <li>・スタッカー部の計数済紙幣もホッパーに戻します。</li> <li>・"スタート" スイッチを押すと、表示は "0" に復帰して計数が再開されます。</li> <li>(但し、バッチ計数モードで加算スイッチONの場合は、表示は前回迄の累積数に戻り、加算されます。)</li> </ul>
連鎖	複数の紙幣が間隔をあけずに繰出された場合。		
二重	複数の紙幣が重なって繰出された場合。		

### 5-2 Bアラーム

このアラームの時は"継続ランプ" が点灯すると同時にブザーが鳴り、継続計数を行うことができます。

原因の種類	状態	アラーム表示	処 置
半券	上下方向 又は 左右方向に分割された紙幣が検知された時。	* 表示点滅と ブザー音	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原因となった紙幣 (最後に繰出された紙幣)だけを スタッカー部から取り除きます。</li> <li>・"継続" スイッチを押すと計数が継続します。</li> <li>・計数の表示は、停止前の表示値に加算されていきます。</li> </ul>
判定不能	紙幣の判別が不可能な場合。		
指定金種	"金種指定" 計数時に異金種が検知された時。		

\* 上記表示点滅は、金額表示 及び 枚数表示が点滅します。

## 6. 取扱い上の注意

### 6-1 計数に不適当な紙幣の除去

次のような紙幣は、アラームの原因となったり、計数上支障をおこす場合があります。出来れば事前に取り除きます。しわが極端に多いもの、隅が折れたり、切れたりしているもの、穴があいたり破れたりしているもの、粘着テープ等が貼ってあるもの。著しく汚れているもの。

### 6-2 連鎖エラーが頻発する場合

ギャップ調整ダイヤルが適正なセット位置になっていないため、繰り出しが正しく行なわれていないためです。

ダイヤルを1～2目盛“THIN”（薄い）の方へ回し、正しく繰出すように調整します。（通常の赤線マーク目盛からズレても差しつかえありません。）

### 6-3 二重エラーがおきやすい場合

この場合も、ギャップ調整ダイヤルのセット位置が不適当で、複数の紙幣が同時に繰り出されてしまうためです。ダイヤルを“THIN”の方へ回して調整します。

又、実際に汚れの大きい紙幣が二重紙幣として検出されることもあります。

これは、取り除きます。

### 6-4 使用場所

極端に明るい場所（太陽光線が直接入る場所）での使用は避けて下さい。

### 6-5 ランプ・センサーの清掃

センサーの部分に、紙、ホコリ等が付くとアラームとなることがあります。

1日に1回はセンサー部分の清掃をして下さい。

柔らかいブラシか乾いた布でセンサー及びランプの表面を拭いて下さい。

ランプとセンサーは、次の場所にあります。後面カバーを開けると下側ガイド板があり、このガイド板を下げると、このガイド板にランプがついています。（図-2参照）

センサーは、これらのランプに対向した上側の位置にあります。

### 6-6 ローラの清掃

長時間使用していると、各ローラの表面に印刷インクや油脂類の汚れが付着します。紙幣の繰り出しに影響を及ぼすこともありますので、2ヶ月に1回程度、少量のアルコールを浸したきれいな布で、その表面を拭いて下さい。

（シンナー、ベンジン類は避けて下さい。）

# ナカバヤシ株式会社

## 事務機器事業部

東京本部	〒174 東京都板橋区東城下2丁目5番1号	☎03(558)1227(代)	
大阪支店	〒540 大阪市東区京橋3丁目62-1	☎06(943)1268(代)	
名古屋支店	〒456 名古屋市熱田区一帯2丁目2番6号	☎052(661)3771(代)	
福岡支店	〒812 福岡市東区箱崎5丁目12-10	☎092(641)3661(代)	
札幌営業所	☎011(781)0212	金沢出張所	☎0762(68)5830
仙台営業所	☎022(284)3045	高松出張所	☎0878(66)3011
横浜営業所	☎045(921)4611	新潟駐在所	☎025(286)8599
広島営業所	☎082(278)5102	水戸駐在所	☎0292(24)8996
静岡出張所	☎0534(22)2051	鹿児島駐在所	☎0992(26)0633